

## 【国有林材の安定供給システム販売】

### 安定供給システム販売申請書及び「企画提案書」の作成要領

#### I 全般的な留意事項

- ① 安定供給システム販売申請書(以下「申請書」という。)の1～2の事項については概要や実績等を記載してください。必要に応じて図・表や参考資料等も添付してください。
- ② 申請書の2の事項については、申請者の業態に応じて記載内容が異なりますのでご注意ください。
- ③ 材の引き渡しは、各土場渡しを基本としますが、より合理的な受渡方法、土場の変更などの提案や要望があればその旨をこの企画提案の中に盛り込んでください。(ただし、当該ご提案等の採否については別途協議させていただきます。)
- ④ 企画提案書の審査では、企画提案書の「2事業計画の具体的な内容」が申請者の業態に応じて示す項目(注)のテーマに合致しているのか、この企画により山元への収益還元が十分なされ得るのか等の観点から審査を行いますので、この点に留意して分かりやすい企画提案書を作成願います。

#### II 個別記載事項の留意事項

##### 1 企画提案書の「1企業の経営理念」について

森林資源の活用、環境対策、地域林業や木材産業の振興、消費者への情報提供等、森林・林業への貢献という観点から企業理念を記載してください。

##### 2 企画提案書の「2事業計画の具体的な内容」について

- ① 申請者の業態に応じて示す項目(注)のうちから、該当するものを選択し、例を参考に本件申請書で購入を希望する材を、協定を締結して安定的に購入することにより、具体的にどのような経営合理化の取組を行うことを考えているのかについて、分かりやすく記載してください。
- ② 上記の際、既往の施設整備や品質管理の状況、製品の販路等についても併せて記載してください。
- ③ 購入を希望する「原木素材の材長」を忘れないように企画提案願います。
- ④ 将来に向けての施設整備計画や方針、原木の利用拡大計画等がある場合にはその内容が分かるように記載願います。

注：申請者の業態に応じて示す項目

#### 【申請者が「製材工場等」の場合の例】

ア 製材加工等の大規模化、製材ラインの自動制御等により、製材品等の量産化や加工コストの低減を図る

- イ 乾燥材や集成材等の生産と品質管理の徹底、高次加工やプレカット、流通履歴の管理・証明された製材品等の供給などにより、付加価値の向上を図る
- ウ 新たな技術・設備の導入等を通じた、木取りの最適化、加工歩留まりの向上、原木の受け入れ範囲の拡大（より小径の木や曲がりの大きな木の利用が可能になるなど）等により、木質資源の有効利用を図る
- エ 原料の計画的転換、新規用途の開発、チップ等需要への積極的供給等により、国産材の需要拡大を図る

※木造住宅ビルダーや住宅メーカー、建築設計事務所等との材の供給や仕様等に関する協定書があれば、写しを添付してください。

【申請者が「原木市場等」の場合の例】

- ア 低質材を含む幅広い樹材種の原木の集荷とその選別及び運搬の効率化・最適化等により流通コストの低減、木質資源の有効利用を図る
- イ 民有林材と合わせた一般材又は低質材の安定的集荷と販路の確保等により、原木等の安定供給を図る

3 企画提案書の「3 買受希望物件及び購入希望単価」について

- ① 「購入希望物件記入表」に購入希望物件ごとに購入希望単価を記入してください。
- ② 「流通・加工コスト調査票」を記載・添付し、協定期間中に想定している製品の価格から、歩留まりを加味した加工・流通コスト等を差し引くことにより購入希望価格が妥当である旨をご説明願います。  
なお、このご説明に当たって「流通・加工コスト調査票」では説明が難しい場合には、任意の様式の説明資料を添付されることも可とします。